**レガッタ教室・乗艇練習等について（第26回おんがレガッタ大会用）**

　おんがレガッタ大会を開催するにあたり、大会の円滑な運営及び参加者の安全確保、技術向上等を目的として「レガッタ教室」を開催します。特に、初めて出場するクルーや初心者が多いクルーについては、参加していただきますようお願いします。

　また、練習や指導者派遣等についても記載しておりますので、以下を参考に申し込んでください。

**●レガッタ教室について**

開催日　令和５年４月14日（日）、28日（日）　9:00～11:00

会　場　遠賀川漕艇場

内　容　レガッタ競技に関してのルールや用語の説明、安全面等についての座学

* 14日と28日の内容は、基本的に同じです。

定　員　各回20人

必要なもの　筆記用具、スリッパ

費　用　無料

　申込み　別紙の「レガッタ教室申込書」を提出してください。

　締め切り　令和５年３月29日（金）17:00まで

**●乗艇練習・指導者派遣等の申込みについて**

1. 乗艇練習、レガッタ教室、指導者派遣の申込先

別紙「練習申込書」を下記へ持参、メール、またはＦＡＸにて提出してください。ただし、持参の場合は、平日の8:30から17:00までの間に持ってきてください。

・遠賀町教育委員会 生涯学習課 スポーツ文化係

TEL 093-293-1326　　　　FAX 093-293-0806　　　　E-mail　syougaigakusyuu@town.onga.lg.jp

1. 大会前の乗艇練習は、令和６年５月20日（月）の日没までとします。21日（火）以降は、会場設営やナックルフォア艇メンテナンスのため、乗艇練習はできません。
2. 大会前のローイングエルゴメーターを使用した練習は、５月23日（木）20:00までとします。
3. おんがレガッタ大会出場に向けての練習に関して、ナックルフォア艇等の貸し出しや指導者の派遣については無料です。
4. レースの円滑実施及び安全確保、技術向上のため、出場するクルーは、大会までに５回以上の乗艇練習を行うよう努めてください。
5. 練習は、各クルー１日１回２時間を上限として、練習ができる時間帯は、以下のとおりとします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 乗艇練習 | ローイングエルゴメーターを使用した練習 |
| 平日（３／１(金)～） | １６：００～日没 | １６：００～２０：００ |
| 土日･祝日(午前) | ８：００～１２：００ | 　　８：００～１２：００ |
| 土日･祝日(午後) | １６：００～日没 | １６：００～２０：００ |

1. 乗艇練習の際の「指導者派遣」については、１クルー３回までとし、練習希望日の２週間前までに申し込んでください。（日程の変更や中止の連絡は、早めにしてください。）
2. 指導者は、遠賀町レガッタ指導者養成講習会を受講したボランティア指導者です。皆さんのために時間を作って来ていただいています。失礼のないようにしてください。
3. 練習前と練習後は、必ず管理人に一声かけてください。
4. 雨天時も練習は可能ですが、荒天等により危険と判断した場合は、乗艇練習を禁止する場合があります。
5. 練習時は、必ず救命胴衣を着用してください。
6. 乗艇練習だけではなく、ローイングエルゴメーターを使用した練習も可能です。ただし、数に限りがありますので、譲り合ってご使用ください。
7. 例年４月中旬から乗艇練習を希望するクルーが多くなります。先着順のため、場合によっては、希望する時間に乗艇練習ができないことがあります。あらかじめご了承ください。
8. 練習等の中止・変更等については、早めに下記へご連絡ください。

・遠賀町教育委員会 生涯学習課 スポーツ文化係（平日 8:30～17:00）

TEL 093-293-1326

・遠賀川漕艇場（土日･祝日及び平日 17:00～19:00）

TEL 093-293-3307

※管理人が常駐していないので、電話に出られないことがあります。

**●艇、オール等について**

【ナックルフォア艇】

* ナックルフォア艇は、カーボン製で、重さは約85㌔あります。
* カーボン艇は、衝撃に弱いので、岸壁や道路等にぶつけたり、落したりしないでください。
* 調整できるのは、ストレッチャー（足を固定する板）のみとします。他の部位は触らないでください。
* ５人で運用します。（漕手４人、舵手１人）

【オール】

* オールはビッグブレードです。ブレードの上部の緑と赤のテープを目印に使用してください。

★緑のテープ　バウサイドで使用【１番（バウ）と３番】

★赤のテープ　ストロークサイドで使用【２番と４番（整調orストローク）】

* ナックルフォア艇と同様にぶつけたり、落したりしないでください。

**ナックルフォア艇等の出し入れについて**

* カーボンは、直射日光に弱いので、原則、第１艇庫に保管していますが、練習クルーが増えてくる時期は、河川敷にある仮艇庫に配置するようにします。

【練習前】

* ナックルフォア艇は、第１艇庫又は仮艇庫から運搬します。

第１艇庫からの運搬で、県道を横断する際は、車両やガードレール等に十分注意してください。

* オール、ラダー（舵）、救命胴衣は、第１艇庫から運搬してください。

【練習後】

* ナックルフォア艇は、第１艇庫又は仮艇庫に戻してください。

第１艇庫に戻す際も県道を横断する際は、車両やガードレール等に十分注意してください。

* オール、ラダー（舵）、救命胴衣は、第１艇庫に戻してください。
* ナックルフォア艇、オール、ラダー（舵）は、元の位置に戻す前に、タオルで水滴を拭き取ってください。救命胴衣が濡れている場合は、ビニール袋に入れずに干してください。（乾いた後、管理人がビニール袋に収納します。）
* 練習後、代表者の方は、第１艇庫にある管理台帳にクルー名、使用した「艇No.」等を記入してください。

**その他**

* 遠賀川漕艇場（第１艇庫）の駐車場に車を停めることができない場合は、河川敷に駐車するようにしてください。
* 健康管理、安全配慮、貴重品管理等は、各自で行ってください。
* ナックルフォア艇の故障、破損等は、必ず管理人に報告してください。
* 必ず、陸上に監視する者を配置して、事故等の場合は、遠賀郡消防本部へ通報するようにしてください。
* ５月26（日）のおんがレガッタのレース終了後、エイト（漕手８人・舵手１人）を使用した1,000ｍレースを計画しており、練習会も行う予定です。一緒に漕いでみたい人は、生涯学習課スポーツ文化係へご連絡ください。



スポーツくじ（toto・BIG）は世界の第一線で活躍するアスリートの育成や、地域において、子供からお年寄りまで、だれもが、いつでも、身近にスポーツを楽しめる環境の整備など、スポーツ振興背策を実施するための財源確保の手段として、独立行政法人日本スポーツ振興センターが実施している事業です。